

ATR会場での展示:11/10(木)～11(金)

「ATR2.0の始まり」をテーマに研究開発と事業開発を一体となって推進するATRグループの取り組みを講演会、ポスターおよびデモンストレーションによってご紹介します。創立30周年を経て、基礎的・先駆的な研究成果を基に外部機関との共創で社会的価値創造企業へと発展しつつあるATRグループの新たな姿を実感いただきます。展示内容の詳細はホームページよりご覧ください <http://www.atr.jp/expo/index.html>

●事前内覧会でご覧いただく内容をご紹介します。

1. ATR2.0の始まり (11:45～11:50)

今年のオープンハウスのねらいをご紹介します。

2. けいはんなATRファンドによる事業化 (11:50～12:00)

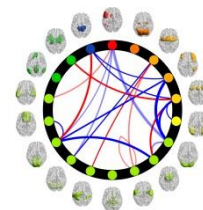
2015年創設の「けいはんなATRファンド*」を用いて設立されたベンチャー企業による研究成果の具体的な事業化例をご紹介します。

*けいはんな学研都市ATRベンチャーNVCC投資事業有限責任組合



3. 物忘れの全脳ネットワーク機構 (12:00～12:10) ～認知症予防に向けて～

ある目標に関連した短期的記憶（作業記憶）は加齢によって低下し、「何を取りに来たんだっけ?」といった経験が多くなるようです。この作業記憶能力低下に関わる全脳ネットワーク機構を紹介します。



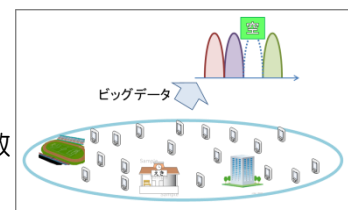
4. 細胞の「かたち」が運命を決定する新しいメカニズムを解明 (12:10～12:20) ～病気の発症予測や診断技術の開発に向けて～

ゼブラフィッシュの発生時における神経幹細胞の不等分裂をモデルに、細胞のかたちが全く失われた後でも、元のかたちが運命を左右するという現象とそのメカニズムを明らかにするための研究を紹介します。
(2016年6月に報道発表実施)



5. 第5世代移動通信システム実現に関する研究開発 (12:20～12:30) ～複数無線システムを活用した周波数共用技術の実現を目指す～

2020年頃の実用化を目指す、多量の端末が多種の通信環境を同時に利用する第5世代移動通信システムで必要となる、時間や場所で利用のない周波数の活用、複数無線システムの動的利用の研究開発を、デモンストレーションを交えてご紹介します。



6. 人と自然に対話する自律型アンドロイド (12:30～12:40) ～人のようなしぐさ（表情、視線、頭部動作など）を実現～

実社会において人間と親和的に関わり、人間と共生するための自律型ロボットの実現をめざし、身振り、表情、視線など多様な情報手段を用いて対話できる「ERICA」を2015年に開発しました。日々成長を続ける「ERICA」が、さらに人らしいしぐさで人と対話する様子をデモンストレーションにて体験下さい。

